

にんちしょうって、なんだろう？

わすれなぐさ 作 Roko 絵

「認知症になっても、住み慣れた地域で安心して暮らせる社会をつくりたい」という想いのもと、認知症について分かりやすく伝える絵本。

——「にんちしょう？」「にんじん？しうが？」小学生のたくとくんが、大好きなおばあちゃんの行動を通じて”認知症”を理解していきます。



▼本書の特徴▼

国内外での事例をもとに、地域社会へ認知症に対する理解促進活動をしている大学教授の著者が、子どもたちのリアルな言葉や反応を取り入れて制作された認知症理解に役立つ絵本。

認知症の症状のいくつかと、その時の本人の気持ちに加え、周囲の人の適切な接し方について、子どもの目線に立ち、日常の風景とともにやさしい言葉で伝えています。

5歳程度のお子様から大人まで、誰でも理解しやすい内容で、個人的なご利用の他、家族介護者の支援、教育・医療・介護施設等での啓発ツールとしても活用できると思われます。

本文より

「おばあちゃんは ちゃんとりゅうがあって
いろいろなことをしているんだよ。
ちょっとぼくたちと ずれてるときもあるけれど。
それでね、はなしをきいてあげたら、
おばあちゃん すごくうれしそうで
いつものおばあちゃんになっていたんだ。
だからママも ちゃんとゆっくり
おばあちゃんのめをみてはなしをきいてあげて。
そしたらおばあちゃん だいじょうぶだから！」



ご注文申込書 貴店名/帖合	注文数	発売：株式会社三恵社 TEL:052-915-5211 FAX:052-915-5019
	冊	にんちしょうって、なんだろう？ わすれなぐさ さく 32頁/A4変形判/上製本 定価 2,100円(税別) ISBN978-4-8244-0252-3 C8793
ご注文は JRCへ FAX: 03-3294-2177 TEL: 03-52832230 株式会社JRC経由で、すべての取り次ぎへの出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。		

※取次配本はありません。